

地域とともにある学校へ「コミュニティ・スクールとは？」 — 曾於市内すべての小・中学校がコミュニティ・スクールへ —

コミュニティ・スクールとは？

コミュニティ・スクールとは、学校運営協議会が設置されている学校のことです。学校運営協議会は保護者や地域住民が学校運営に参画し、子ども達のよりよい成長のために学校と地域が力を合わせる仕組みです。教育委員会が各学校に設置し地域の有識者、保護者、関係団体の方などが委員となり、学校の運営方針について協議します。



岩北小ほかほかサロンで
地域の高齢者と交流

なぜ導入するの？ ～導入の意義～

近年、子ども達を取り巻く環境や学校が抱える課題は複雑化・多様化しています。その中で学校だけでなく、地域総ぐるみで子どもを育てる体制づくりが求められています。学校運営協議会を通して、学校と地域が目標を共有し、課題を共に考え、協力して取り組むことができます。

従来の制度との違いは？

学校運営協議会と学校評議員会は、どちらも学校運営に関わる制度ですが役割と権限に違いがあります。学校評議員は校長の求めに応じて意見を述べる組織ですが、学校運営協議会の委員は校長が作成した学校運営の基本方針を承認したり、学校運営に関して合議体として意見を述べたりして、共に学校経営に参画していくという役割を担った組織です。



コミュニティ・スクールに参画している
柳迫子ども見守り隊

期待される効果は？

- ▶ 保護者・地域住民も子ども達の教育の当事者となり、責任を持って積極的に教育に携わることができるようになります。
- ▶ 保護者や地域住民にとって学校運営や教育活動への参画は、自己有用感や生きがいにつながります。さらに子ども達の学びや体験が充実します。
- ▶ 保護者や地域住民と学校がお互い顔が見える関係となり、保護者や地域住民の理解と協力を得た学校運営が実現します。
- ▶ 地域の課題解決に向けた取り組みや大規模災害時の緊急対応で、学校と地域が一体となることができます。

地域の力で未来を育む

学校運営協議会は、地域とともに学校をつくる第一歩です。曾於市の未来を担う子ども達の笑顔のために、地域の皆さまのご理解とご協力をよろしくお願いします。

詳しくはこちら↓



うちの校区では、こういうことができるのでは？

子ども達の笑顔のためにこんなことをやってみては？

地域の他の皆さんにも協力をお願いしましょうか



財部小運営協議会のようす